2006年度

科目名	対象学科・学年	担当者
情報メディアの活用	文学部日文３回生　教育教福３回生 文学部英語３回生 文学部教福３回生 文学部文財３回生 文学部コミ３回生	杉本　節子

授業テーマ

学校図書館における多様な情報メディアの特性と活用方法を理解させ、情報発信する能力を身につける。

授業の概要と目標

司書教諭が児童・生徒に対して問題解決するために必要な情報活用能力を育成できるようにし、また、司書教諭が教員に対しても情報メディアの利用支援できる能力を身につける。具体的には、各種情報メディアの特性を考慮し、コンピュータ教室で、各種情報メディアを活用する実習を行うことにより、情報メディアの理念と活用方法を理解し、情報活用能力を獲得する。さらに、プレゼンテーション資料を作成し、発表することにより、情報発信する方法や能力を身につける。

評価方法

平常点（出席状況、態度、発表）、技術水準、レポート等により総合的に評価する。

テキスト	著者	出版社
なし		

参考書	著者	出版社
１.『情報メディア活用と展開』	中山伸一編著	樹村房
２.『デジタル情報資源の検索』	高鍬裕樹著	京都大学図書館情報学研究会、日本図書館協会（発売）
３.『図解チャート　よく分かる実習「情報」』	小泉力一・定平誠著	技術評論社
４.『ＣＤ－ＲＯＭ版情報検索の演習』新訂版	情報科学技術協会編	日外アソシエーツ
その他、授業中に適宜紹介する		

授業スケジュール・内容

教育・学習方法は次の方法で行う。

①　主にコンピュータを利用して、講義と実習を併せて行う。
②　グループに分かれて、学校図書館の情報メディアを児童・生徒に発信するプレゼンテーション資料を作成し、グループ単位で発表する。また、発表に対し、受講者一人一人が評価を行う。
③　受講者一人一人がホームページを作成し、情報メディアを発信する方法を学ぶ。
④　ネットワーク情報源、ＣＤ－ＲＯＭの活用方法について、情報検索の講義と演習を通じて身につける。
⑤　テキスト、プリント（毎回配付）、ビデオ、インターネット上の教育用ソフトウェア素材等を活用して授業を行う。

授業のスケジュール

１．高度情報社会と人間（情報メディアの発達と変化を含む）
　・学校図書館と情報メディア
　・高度情報社会における学校図書館の役割と機能
２．情報メディアの特性と選択・活用
３．インターネットの活用
４．情報検索⑴情報検索の基礎①情報検索とは、情報検索の種類と過程、検索システムの流れ
５．情報検索⑵情報検索の基礎②検索の評価
６．情報検索⑶情報検索の実際①サーチエンジン
７．情報検索⑷情報検索の実際②図書・雑誌を探す
８．情報検索⑸情報検索の実際③雑誌記事を探す
９．情報検索⑹情報検索の実際④新聞記事を探す
10. 学校図書館とIT
11. PowerPoint の利用：教育用画像素材集を利用してのプレゼンテーション資料の作成（個人で作成）
12. ホームページの仕組みと作り方（個人で作成）
　・ホームページの基礎
　・学校図書館をPRするホームページ作成（個人課題）
13. 学校図書館からの情報発信①PowerPoint を利用して情報発信のためのプレゼンテーション資料を作成（グループで作成）
14. 学校図書館からの情報発信②プレゼンテーション資料のグループ単位の発表と評価
15. 情報メディアと著作権
　・知的所有権と情報メディア
　・情報メディアと著作権